

平成22年度補正予算について
(地域活性化・公共投資臨時交付金関係追加予算)

注:◎は新規施策分
○は大幅増額分
()は累計額
単位:千円

- 介護基盤緊急整備等臨時特例基金積立金(保健福祉部 長寿介護課) 4,985 (29,535)
基金運用益の積立

- 介護基盤緊急整備等事業費(保健福祉部 長寿介護課) 600,947 (2,891,484)

介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用して、介護施設、地域介護拠点等の緊急整備に対し市町が補助を行う経費の一部を助成する。

□ 補助先 市町(6市町)
□ 補助額 国定額補助額の1/2の90%以内

- 社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金積立金(保健福祉部 保健福祉課) 1,497 (16,385)
基金運用益の積立

- 救護施設耐震化等整備事業費(保健福祉部 保健福祉課) 2,262 (131,687)

社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金を活用して、救護施設のスプリンクラー整備に対し中核市(松山市)が補助を行う経費の一部を助成する。

□ 補助先 中核市(松山市)
□ 補助額 市補助額の90%以内

- 障害福祉施設耐震化等整備事業費(保健福祉部 障害福祉課) 211,612 (1,205,930)

社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金を活用して、障害福祉施設の耐震化整備に対し中核市(松山市)が補助を行う経費の一部を助成する。

□ 補助先 中核市(松山市)
□ 補助額 市補助額の90%以内

- 医療施設耐震化臨時特例基金積立金(保健福祉部 医療対策課) 6,263 (19,434)
基金運用益の積立

- 医療施設耐震化整備事業費(保健福祉部 医療対策課) 278,476 (587,895)

医療施設耐震化臨時特例基金を活用して、医療機関が行う耐震化整備事業に対し助成を行う。

□ 補助先 加戸病院、南松山病院、木原病院
□ 補助額 事業主負担額の90%以内

- 地域活性化・生活対策臨時基金積立金(総務部 財政課) 11,708

基金運用益の積立